平成 29 年 7 月 5 日

各　位

不動産投資信託証券発行者
スターアジア不動産投資法人
代表者名　執行役員　　加藤　篤志
（コード番号 3468）
資産運用会社
スターアジア投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長　　加藤　篤志
問合せ先
取締役兼財務管理部長　　杉原　亨
TEL: 03-5425-1340

スポンサー・サポート契約の変更覚書締結に関するお知らせ

スターアジア不動産投資法人（以下「本投資法人」といいます。）及びスターアジア投資顧問株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、本日、本投資法人及び本資産運用会社がスターアジア・マネジメント・リミテッド（以下「スポンサー」といいます。）との間において締結している平成 28 年 1 月 14 日付スポンサー・サポート契約（その後の変更を含みます。）について、変更覚書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1．スポンサー・サポート契約の変更覚書の内容

本資産運用会社は、必要に応じ、スポンサーグループに対し以下に掲げる事項について助言を求めることができるものと定めました。

（1）　本投資法人が既に保有し又は取得を検討している不動産等の修繕計画及び長期修繕計画の作成、検討、管理等

（2）　本投資法人が既に保有し又は取得を検討している不動産等の修繕・更新工事及び大規模修繕工事の検討、査定、管理等

2．スポンサー・サポート契約の変更覚書締結の理由

今般、スポンサーグループ（※1）の一員であるスターアジア・マネジメント・ジャパン・リミテッドは、外資系不動産ファンドにおいて、①不動産取得時のバリューアップや機能維持を目的とした資本的支出や修繕計画の立案、②不動産取得後のリニューアルや修繕等の工事監理を担っていた人材（別紙「就任者の略歴」参照）をコンストラクションマネジメント部の部長として採用し、機能強化を図り、これを本資産運用会社に対しても提供することといたしました。

これにより、本投資法人及び本資産運用会社は恒常的にスポンサーグループより建物価値の維持向上に資する助言を受けることができ、本投資法人が取得を検討する物件に係る資本的支出や修繕計画の立案、保有する物件に係るテナントへの訴求性の高いリニューアル工事や、より戦略的な修繕計画の策定等において従前にも増してサポートが期待できることから、今回、スポンサー・サポート契約の変更覚書を締結することといたしました。

（※1）「スポンサーグループ」とは、スポンサー、スターアジア・アセット・マネジメント・エルエルシー、スターアジア・マネジメント・ジャパン・リミテッド、スターアジア・グループ・エルエルシー、マルコム・エフ・マクリーン 4 世、増山太郎並びにマルコム・エフ・マクリーン 4 世及び増山太郎が投資判断を行うファンドの投資先（但し、マイノリティ出資を除きます。）であって、(a)不動産その他の投資資産を保有し又は取得する日本に所在する投資ビークル及び(b)本投資法人の投資口を保有し又は取得する投資ビークルをいいます。

以上

＊　本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
＊　本投資法人のホームページアドレス：http://starasia-reit.com

（別紙）

就任者の略歴

氏名： 石井　達司（いしい　たつじ）

略歴： スターアジア・マネジメント・ジャパン・リミテッドのディレクター兼スポンサーグループのコンストラクションマネジメント部長。
スポンサーグループ内の横串として、すべての不動産資産に関し、違法性の治癒、修繕、リノベーション、バリューアップ等における技術担当。
スターアジア・マネジメント・ジャパン・リミテッドへの入社以前は、10 年間にわたり、不動産ファンドで購入する不動産資産に関し、違法性改善、バリューアッププラン及び概算の作成からプラン調整、実現までを実行。また、総合建設業において、15 年間にわたり、建築、電気、設備工事の側面から様々な新築、増築工事に従事。
主要な経歴等は以下のとおり。

氏名	主要な経歴等		
石井　達司	昭和 62 年 4 月	株式会社熊谷組入社	様々な用途の新築・増築工事に従事
	平成 14 年 4 月	株式会社インデックスコンサルティング入社	不動産建築コンサルタントとして、以下のプロジェクトに従事 ・新築工事の建設プロジェクト ・「都市再生特別措置法」を活用した「都市再生特別地区」で進める再開発プロジェクト ・オフィスビルを REIT で運用するためのリノベーションプロジェクト ・商業施設のバリューアップ・遵法性の見直しを行うリノベーションプロジェクト ・ホテルのリブランド化、稼働率向上を目的としたコンセプトメイク及びリノベーションプロジェクト その他、資本的支出に関するレビュー、ビル管理会社の入札選定、工事見積りの査定
	平成 18 年 6 月	キャップマークジャパン株式会社（旧 日本ジーエムエーシー・コマーシャル・モーゲージ株式会社）入社	不動産投資グループにて、アセットに関するコンストラクションマネジメント業務全般に従事（資本的支出の検討、リノベーションに関するコンストラクションマネジメント、工事見積査定・価格交渉、遵法性・耐震性補強・アスベスト対応に関する健全化業務等）
	平成 19 年 6 月	モルガン・スタンレー・キャピタル株式会社入社	不動産ファンドで購入するアセットについて、取得時の遵法性の改善、バリューアッププラン策定と実行 デューデリジェンス時の実査段階で違法性・土壌汚染調査により是正方法を計画 ホテルについては、ホテルグレード・オペレーターをイメージした上でリノベーション計画を想定した概算の算出及びスケジュールの立案、並行して行政との協議を行い、リノベーションを完結
	平成 29 年 7 月	スターアジア・マネジメント・ジャパン・リミテッド　入社	ディレクター兼スポンサーグループコンストラクションマネジメント部長（現任）